



やっふる手帳

【2023夏】

養父市スマートシティの取組

兵庫県養父市経営企画部デジタルファースト課長 安達

令和4年度実施 デジタル田園都市国家構想推進交付金事業

養父市デジタルヘルシーエイジング事業

長寿社会に向けたヘルシーエイジングの実現

デジタルで共助を後押し

中山間地域の「際」をなくす

健康管理アプリ

- ・市民一人ひとりが健康管理
- ・各自治協議会に市民の健康状態を計測できる環境を構築

電子ポイント

- ・市民の健康活動などを基に市内で利用できるポイントを付与

地域情報共有サイト

- ・自分の住む町（自治協議会単位）の情報をわかりやすく表示

遠隔行政窓口

- ・市役所に行くことが大変な方が、最寄りの自治協議会施設から遠隔で書類申請や行政相談ができる

オンライン申請

- ・市役所に来ることなく各種申請を本人確認も併せて実施

養父市データ連携基盤

加盟店

支払い時に
やっふるポイントで支払
と指定してください。



個人QRコード

カードのデジタルポイントをスマホアプリへ移行するためのQRコードです。

また、加盟店での支払時にこちらをかざすことで決済も可能です。

やっふるID(6桁)

市民一人ひとりに付与された一意の番号です。



全市民に配付

どうしてやっふるカード(ID)が必要なの？

養父市の皆様が利用したサービスにて蓄積したデータを他のアプリやサービスと連携させ、より便利で使いやすい機能を実現するために市民一人ひとりを識別可能な「やっふるID」を使用します。

健康管理アプリ

SaluDiのご案内

SaluDiで出来ること

日々のバイタル・生活の情報を記録

血圧や体重、体温、歩数をはじめ食事管理やお薬の服用情報までさまざまな情報を記録することができます。養父市では、お近くの自治組織施設へバイタル計測機器を設置。お気軽に健康情報の記録が行えます。

健康関連情報の提供

医師監修の高血圧、糖尿病、脂質異常などの疾患に関する情報を確認できます。

歩くだけでやっぶるポイントが貯まる

【計画中】

SaluDiの歩数情報とやっぶるIDが連携し、「やっぶるポイント」が貯まるサービスを計画中。サービス開始が決まり次第、市ホームページや市広報誌上でご案内いたします。



SaluDiアプリの詳細は

SaluDi  で検索

または、
こちらのQRコード



参加方法

1. アプリをインストール

SaluDiアプリのダウンロードはこちら



2. 「その他」から「団体（企業・自治体）」 「養父市連携」を選択



3. 利用規約に同意いただきサービス認証

① やっぶるカードに記載のやっぶるID（6桁）を入力

② 本冊子p.6の手順で登録した養父市OSパスワードを入力

※こちらのQRからもパスワード登録申請可能です →
（パスワードの登録申請は初回の一度のみでOKです。）

※高校生を除く18歳以上の方のみ参加可能です。



① やっぶる ID（6桁）



歩数によるポイント取得サービス

計画中

SaluDi アプリの歩数情報をやっぶる ID で連携し、やっぶるポイントとして付与するサービスを計画中です。サービス開始が決まり次第、市 HP や市広報誌上にてお知らせします。

歩数でのポイント付与条件

計画中

18～64歳

8,000歩/日
以上達成で
ポイント付与

65歳以上

6,000歩/日
以上達成で
ポイント付与

※上記はあくまで予定です。サービス内容やポイント付与条件については変更となる可能性があります。

その他、健康づくり支援

市内すべての地域自治組織へ体重計・血圧計を設置

- 計測したバイタル情報をSaluDiに記録し、簡単に健康管理ができる。
- スマホを持っていない方でも自治組織に設置したタブレットでバイタル記録が可能。
（※ご利用には事前登録が必要です。詳しくはお近くの自治組織施設にあるチラシをご覧ください。）



地域情報共有サイト

『やっふる掲示板』で 近所のイベントがまるわかり!



見たいときに



- スマホでもPCでもOK!
- イベントチラシを時系列で!

行きたいときに



地図上で今いる場所から
近所のイベントを検索!

誰でも簡単投稿

- チラシを写真に撮れば
数ステップで簡単投稿!
- 投稿は、同じ地域自治
組織内の人だけに共有
されるので、安心!



例えばこんな情報が
投稿・閲覧できます!

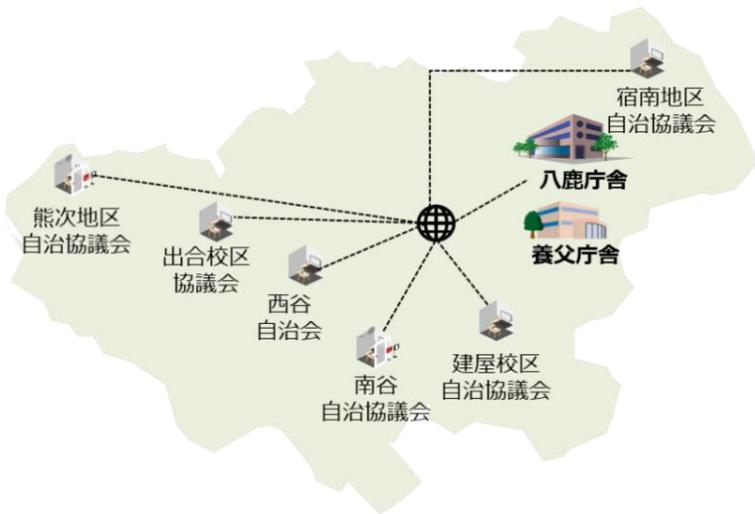
- ボランティア募集
- お家の不要品 物々交換
- フリーマーケット

- 子育て広場
- 健康体操
- 催事案内

急な
雨天中止連絡
など

遠隔行政窓口

設置拠点



活用事例

① 予約～相談開始の流れ



② 紙の申請書に手書きで記載したものをスキャン、ファイル伝送し申請

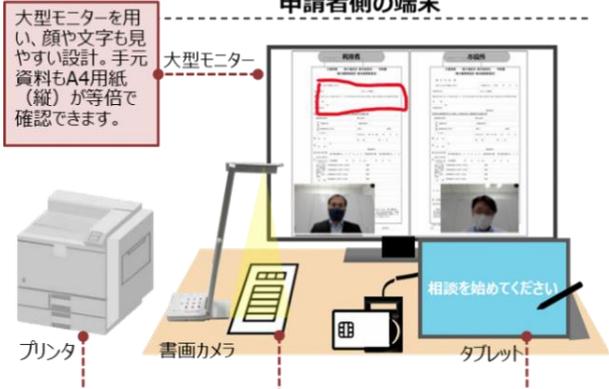


③ マイナンバーカードを活用した本人確認

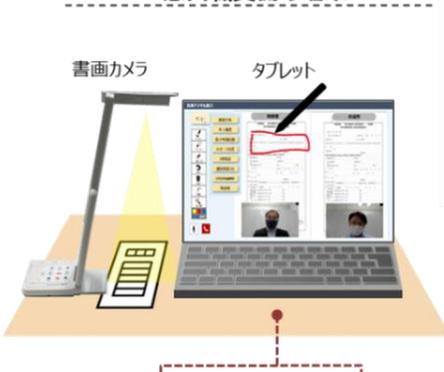


遠隔行政窓口 設置イメージ

申請者側の端末



窓口職員側の端末



ブースイメージ

個室型ブース

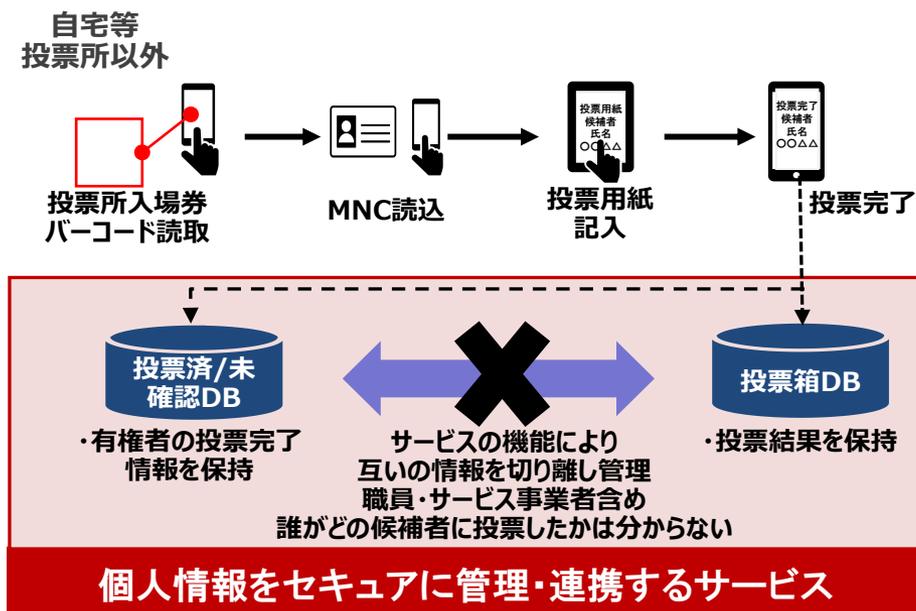


パーティションタイプブース



令和5年度実施予定 デジタル田園都市国家構想推進交付金事業

◆ オンライン投票



市民の生活で向上する内容

- ・自宅等からオンラインで投票が可能
- ・投票集計結果を瞬時に判別可能なため投票結果をすぐに知ることができる。

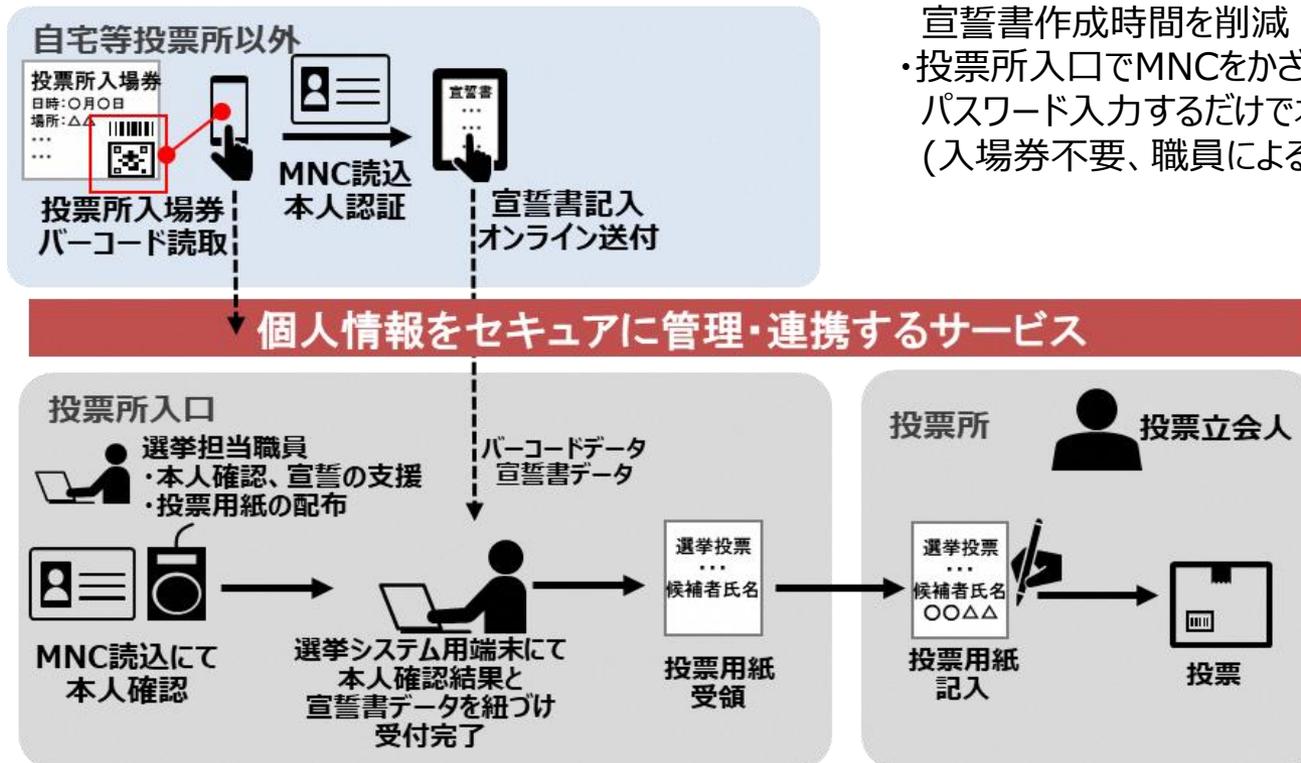
システム上の特徴

- ・マイナンバーカードにて、本人確認
- ・投票所受付業務、投票集計業務を効率化できるため、投票者及び立会者の負担を軽減することができる。

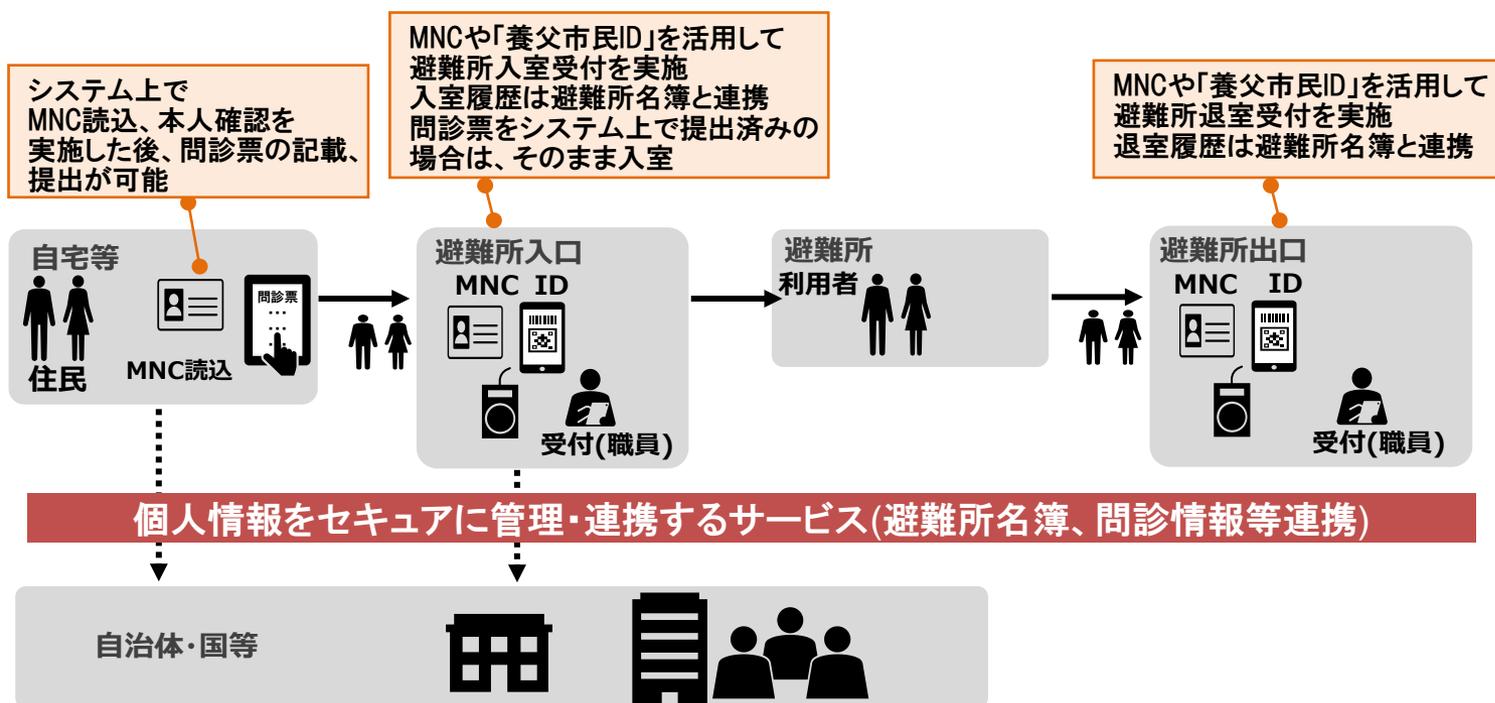
◆ 期日前投票宣誓行為のオンライン化

市民の生活で向上する内容

- ・自宅等からオンラインで宣誓書作成・送付をすることで、期日前投票所にかかる待ち時間、宣誓書作成時間を削減
- ・投票所入口でMNCをかざしてパスワード入力するだけで本人確認を実現（入場券不要、職員による目視確認不要）



◆ 避難所管理のデジタル化



ご清聴ありがとうございました。